

概要版

丸亀市 地球温暖化対策実行計画



地球温暖化とその影響

このまま温暖化が進むと…

近年、世界中で深刻な問題として取り上げられている地球温暖化。これは、わたしたち人間の活動から排出される二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスが原因です。地球全体の気温が1℃上がるだけで、あらゆる異常気象や生命を脅かす重大な健康被害をおよぼすとされ、これ以上の被害を拡大させないために早急な対策を取ることが求められています。



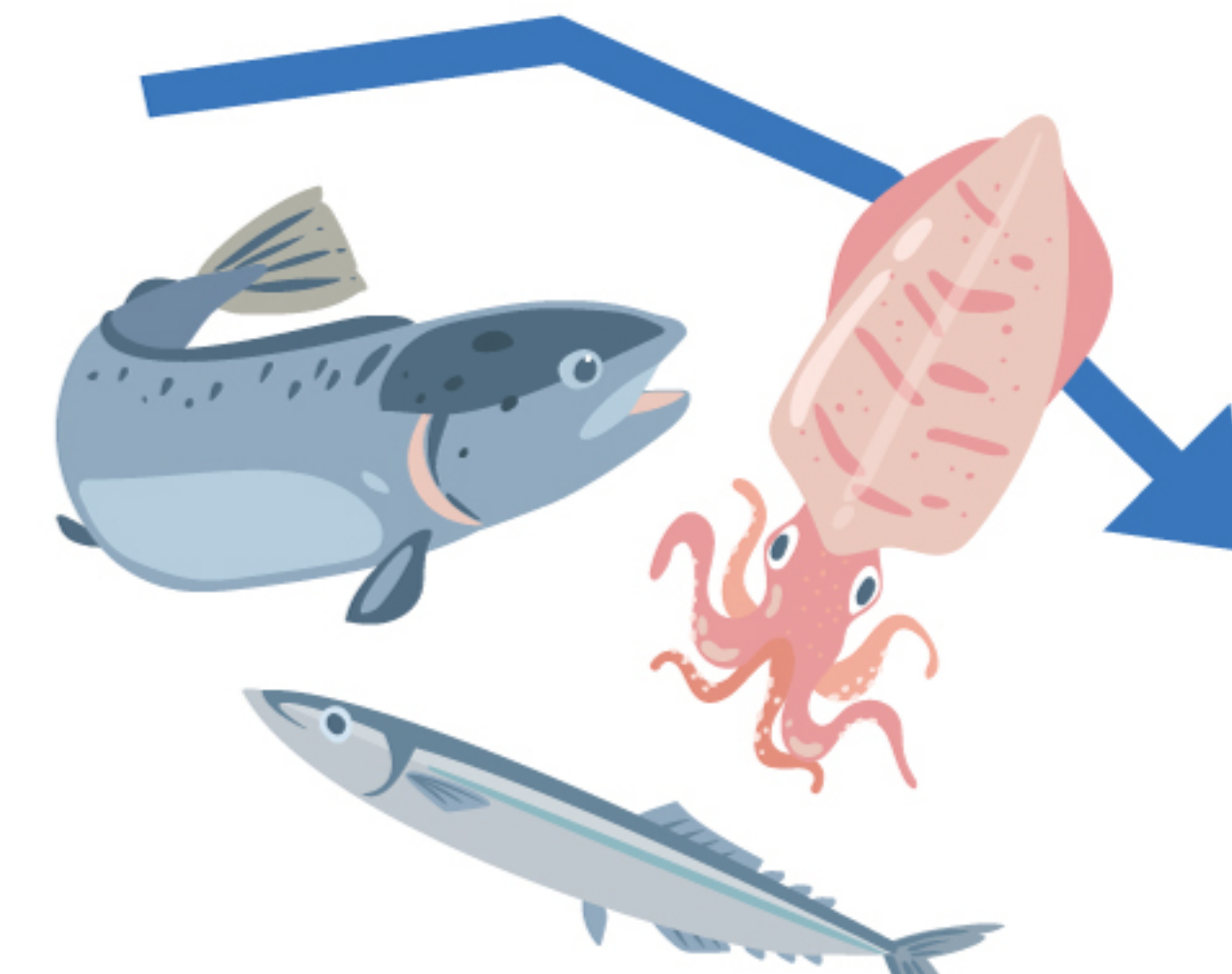
熱中症のリスク増加



豪雨や台風の増加



野生生物の分布変化



漁獲量の変化



米の品質・収量低下



野菜・果物の生育不良



北極海の氷の減少



海面水位の上昇



丸亀市の未来と目標 - 2050年に向けて -

丸亀市の将来像 in 2050

本市では地球温暖化をストップさせるため、その原因となる温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロにする「カーボンニュートラル」をめざし、豊かな自然、歴史・文化、人の暮らしを大切にしながら、市民・事業者と連携・協力をはかり取組を進めていきます。

【方向性】『まちづくりと調和した中長期的な再エネ導入の取組』



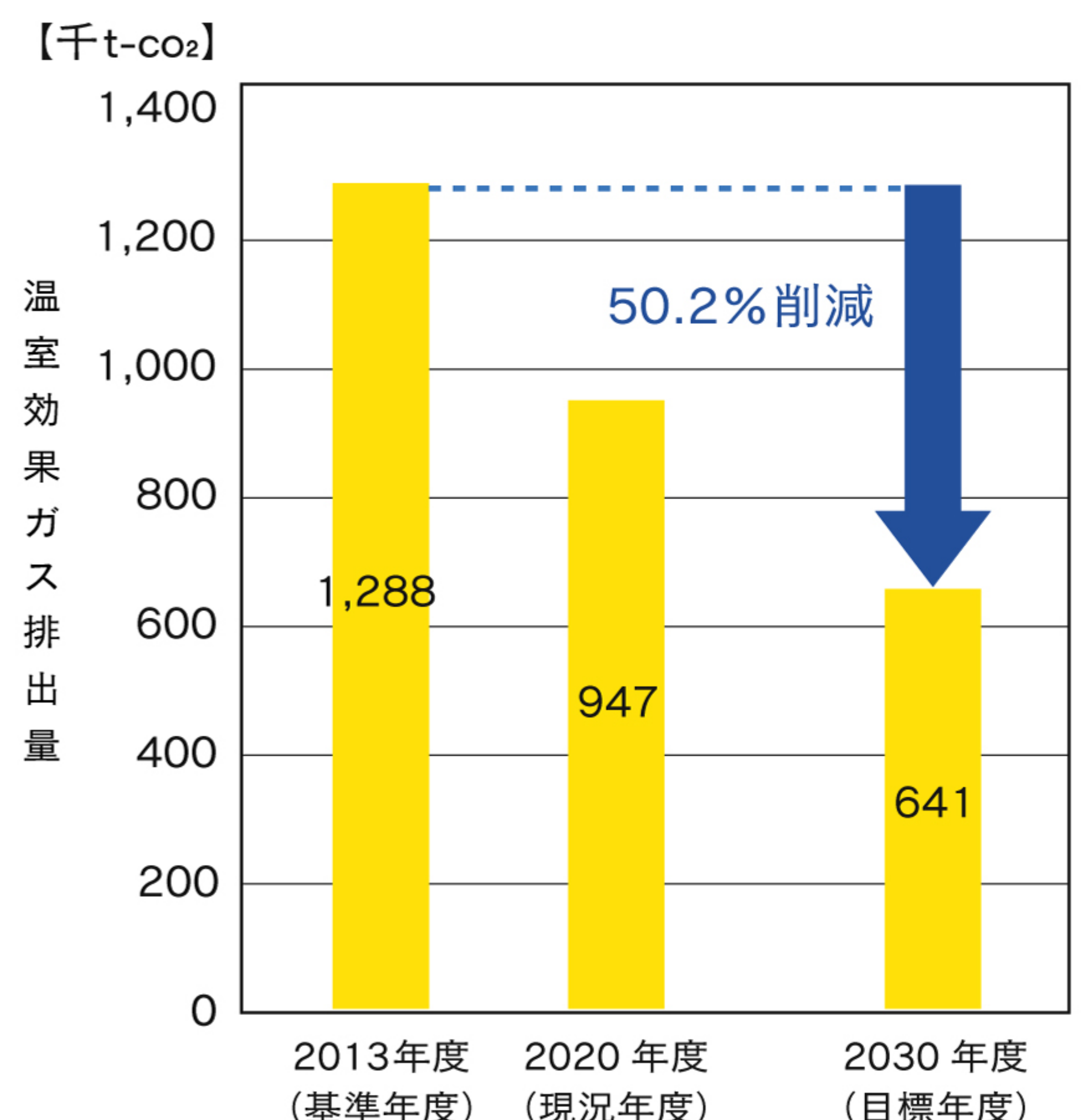
2030年度までの削減目標

地球温暖化の原因となる**温室効果ガス**について

2030年度までに**50.2%の削減**をめざします。 ※2013年度比

	温室効果ガス排出量【千t-CO ₂ 】			
	2013年度 (基準年度)	2020年度 (現況年度)	2030年度 (目標年度)	基準年度比 削減率
エネルギー起源 CO ₂	1,217.1	858.6	555.1	▲54.4%
産業部門	482.2	329.6	276.7	▲42.6%
業務その他部門	216.3	133.6	72.0	▲66.7%
家庭部門	272.6	186.4	96.3	▲64.7%
運輸部門	246.1	209.0	110.1	▲55.2%
非エネルギー起源 CO ₂	14.5	19.9	17.0	16.8%
その他ガス	56.2	69.0	69.0	22.6%
合計	1,287.8	947.4	641.0	▲50.2%

※その他ガスは、メタン、一酸化二窒素、代替フロン等の合計





温室効果ガスを減らすための施策

2050年カーボンニュートラルの実現にむけ、温室効果ガスを減らすためには、再生可能エネルギーの導入や、家庭や事業所で消費するエネルギーの無駄をなくすなど、さまざまな面での対策が必要となってきます。

本市では、6つの重点的取組施策を設定し、市民・事業者・行政が連携して取り組みを進めていきます。

1. 再生可能エネルギーの積極的な導入

取組



市

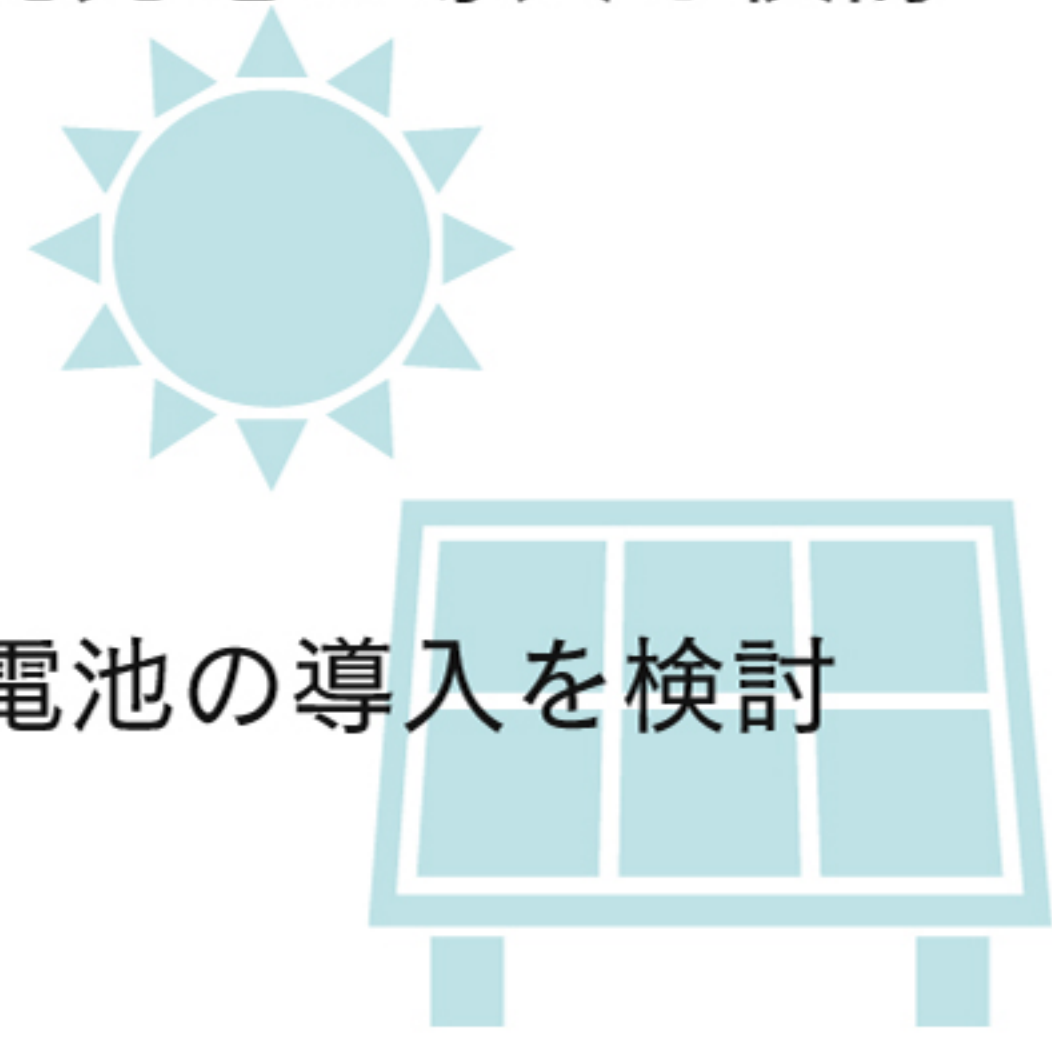
- 公共施設や市有地へ太陽光発電設備や蓄電池を導入します。
- 太陽光発電設備や蓄電池に関する支援をします。
- ため池や営農型太陽光発電の導入を検討します。

お願いしたいこと

- 太陽光発電設備や蓄電池の導入を検討



市民・事業者



2. 省エネ強化の促進

取組



市

- 公共施設の新築建物はZEB（※）を導入します。
- ZEB、ZEH（※）の支援をします。

お願いしたいこと

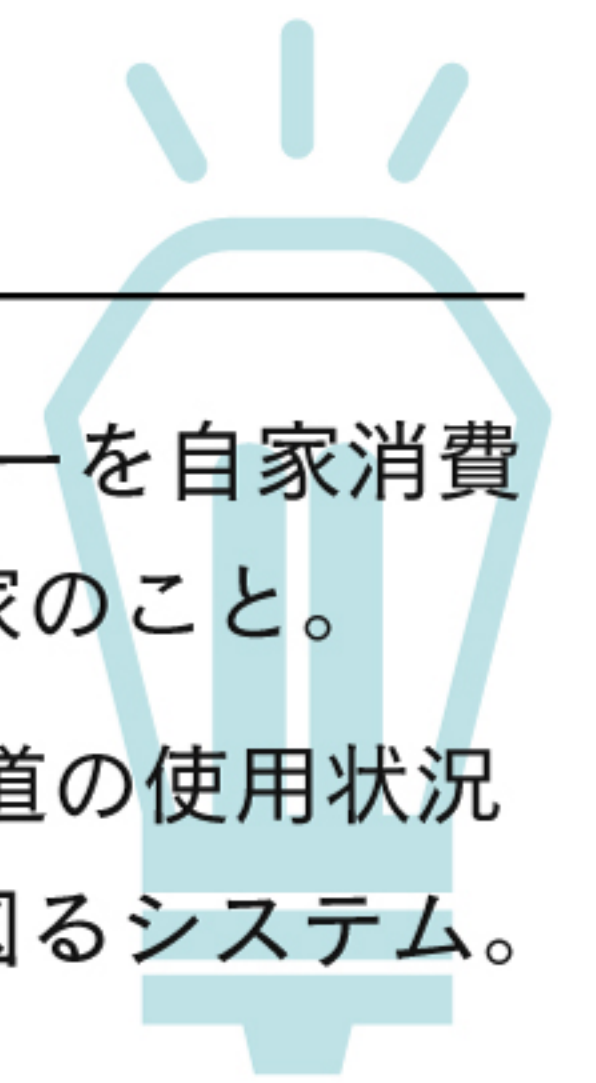
- BEMS（※）、HEMS（※）の導入を検討
- 省エネ機器の導入や窓の断熱を検討
- エネルギーの見える化など、CO₂排出量や環境への負荷等の把握



市民・事業者

（※）ZEB・ZEHとは…太陽光などで自家発電したエネルギーを自家消費することで、エネルギー消費量を実質ゼロにできるビルや家のこと。

（※）BEMS・HEMSとは…ビルや家庭内の電気・ガス・水道の使用状況を可視化し自動制御することで使用エネルギーの最適化を図るシステム。



3. 自動車・移動における脱炭素化の推進

取組



市

- ゼロエミッション車（※）の購入やV2H（※）を導入します。
- 充電設備等を設置します。
- ゼロエミッション車やV2Hに関する支援をします。

お願いしたいこと

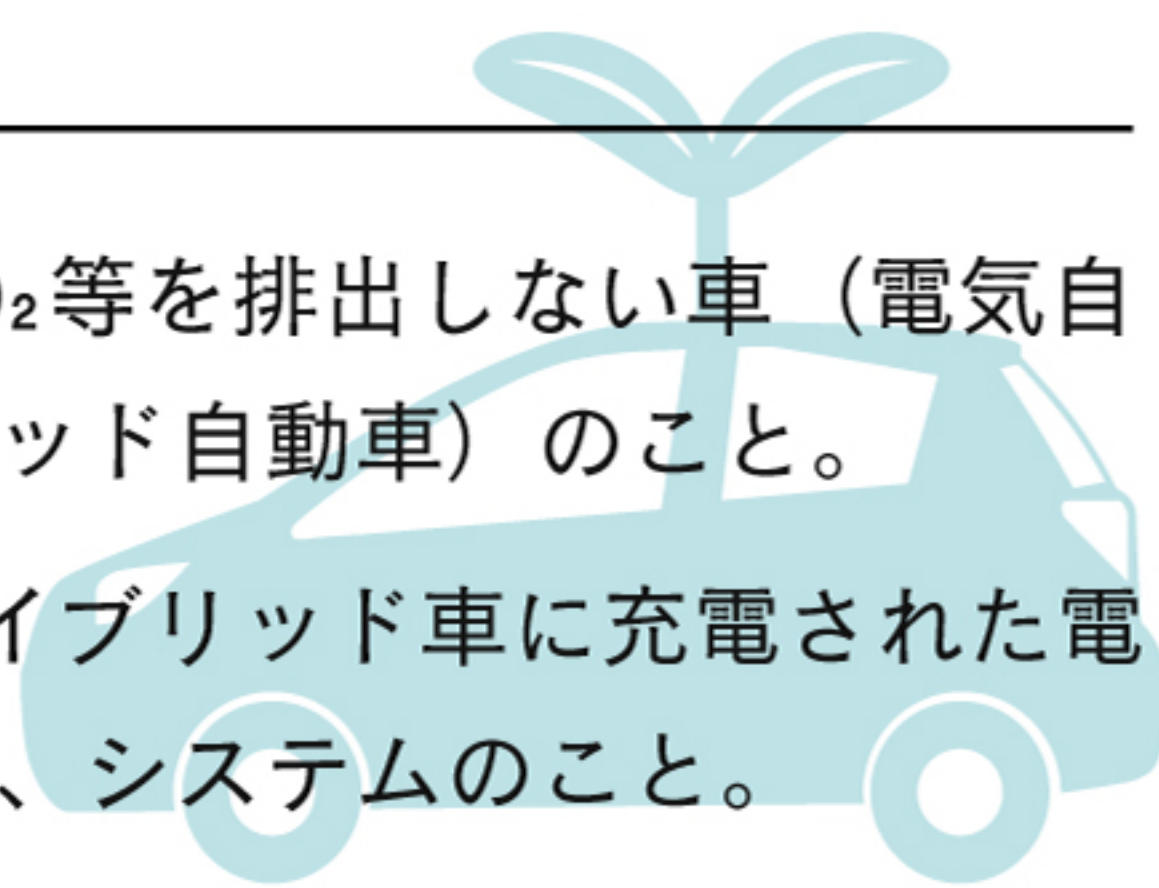
- ゼロエミッション車の購入やV2Hの導入を検討
- エコドライブ（環境に配慮した自動車の運転）を実践



市民・事業者

（※）ゼロエミッション車とは…走行時にCO₂等を排出しない車（電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車）のこと。

（※）V2Hとは…電気自動車やプラグインハイブリッド車に充電された電力を、住宅内で使えるようにするための機器、システムのこと。



4. 資源循環型まちづくりの推進

取組



市

- ごみの発生抑制、分別収集・リサイクルに関する情報提供を行います。
- 給食残渣などの生ごみの堆肥化を推進し、資源循環をめざします。

お願いしたいこと

- 食品ロスの削減
- 買い物際にはマイバッグを持参
- 使い捨て商品の利用を減らし、再使用できる商品を選択
- ペットボトル・食品トレイ・牛乳パック等の自主回収に協力



市民・事業者



5. 脱炭素まちづくりの推進

取組



市

- 再エネ由来の電力の導入を推進します。
- 再生可能エネルギーの地産地消を推進する仕組みづくりについて検討します。
- 公共施設等の整備には、県産木材の活用を検討します。

お願いしたいこと

- 再エネ由来の電力の購入の検討
- 緑のカーテン、植樹など緑化の取組



市民・事業者



6. 「with温暖化」の意識向上、環境学習の機会創出

取組



市

- 省エネや再生可能エネルギーに関する情報について、市のホームページ・SNSや「広報まるがめ」等を活用して情報発信します。
- 定住自立圏域や包括連携協定を締結した事業者などと連携し、地球温暖化や気候変動問題に環境啓発を行います。

お願いしたいこと

- 市が取り組む施策への参加、協力



市民・事業者





みんなでデコ活してみませんか！

「デコ活」
とは

二酸化炭素(CO₂)を減らす

Decarbonization
脱炭素

+

環境に良い

Eco
エコ

「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」
の愛称です。

身近な「生活」の中で脱炭素に向けた「活動」をすることは
二酸化炭素(CO₂)の削減だけでなく、家計の節約にも
大きく役立ちます。実際の効果をチェックして、今日から
デコ活をはじめませんか？

取組内容	CO ₂ 削減効果 (kg-CO ₂)	節約額 (年間)	本市の 補助メニュー
ZEH住宅の購入	2,551	152,000円	あり
太陽光発電設備の設置	920	53,000円	あり
省エネ性能の高い住宅への引っ越し	1,131	94,000円	—
高効率給湯器の導入	70~526	6,000~35,000円	—
断熱リフォーム(窓・サッシなど)	1,131	94,000円	—
節水(節水シャワー・節水型トイレなど)	105	16,000円	—
LED等高効率照明の導入	27(2台交換)	3,000円	—
クールビズ・ウォームビズ	41	4,000円	—
冷蔵庫の買い替え	108	11,000円	—
エアコンの買い替え	70	7,000円	—
HEMSやIoT家電の活用	88	9,000円	—
電力排出係数の改善(環境によい電気を選ぶ)	777	—	—
環境にやさしい自動車(EV、PHEV、HVなど)を選択	610	75,000円	あり
テレワークにより、通勤に伴う移動を削減する	840	61,000円	—
エコドライブの実施	117	9,000円	—
近距離通勤(5km未満)は自転車・徒歩通勤	162	12,000円	—
5km以上の通勤も月1日は公共交通機関に	35	—	—
マイボトル、マイバッグの利用、分別などにより 容器包装プラスチック等のごみを削減する	29	4,000円	—

省エネ生活は
環境にも家計にも
やさしいのね！



補助金制度の活用も
おすすめじゃ！



環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」より作成

脱炭素を促進する市の補助メニュー（令和5年度実績）

市民向け

- ・丸亀市スマートハウス導入促進事業補助金
ZEH住宅
太陽光発電設備
蓄電池
太陽熱利用設備
V2H
- ・丸亀市次世代自動車購入費補助金
EV、PHEV、FCV

中小企業者向け

- ・丸亀市自家消費型太陽光発電等導入費補助金
太陽光発電設備
蓄電池
- ・丸亀市産業振興支援補助金
電気自動車・燃料自動車等